

ボアホールカメラのデザイン開発

Design Development of Bore Hole Camera

ものづくり支援センター 印南 小冬・万城目 聡・大久保京子
産業システム部 井川 久・川島 圭太

■支援の背景

(株)レアックスでは、地質調査等においてボーリング孔内を観察するカメラシステム（ボアホールカメラ）を自社開発し、販売やレンタル、社内の地質調査サービス事業で使用しています。これまで孔内を撮影するカメラの改良は行ってきましたが、ケーブルを巻き取るウインチの外観はほぼ開発当時のままであったため、取り扱いやすさや外観イメージの向上が課題となっていました。このためウインチのデザイン開発支援を行いました。

■支援の要点

1. ユーザーアンケートによる現行製品の使用状況と課題の把握
2. ウインチのデザイン検討（軽量化、コンパクト化、使いやすさの改善）
3. 3Dモデルや試作を用いたデザイン案の検証



■支援の成果

1. ユーザーアンケートによる現行製品の使用状況の把握により、設計課題を的確に抽出することができました。
2. 3Dモデルと試作を活用した検証により、開発の早い段階で関係者間でのデザイン課題の共有が進み、迅速なデザイン開発を実現しました。
3. 本デザイン開発により、コンパクトな外観イメージとともに、持ち運びやすく、使いやすさも考慮したウインチを実現しました。

(株)レアックス 札幌市東区北24条東17丁目1番12号 Tel. 011-780-2222